

5 主要事業一覧

教育委員会

※【 】は長野県総合5か年計画のプロジェクト関連事業

事業名	予算額 [平成24年度当初予算額] (千円)	事業内容 (*は各事業の成果目標)
<p>活用方法選択型教員配置 事業費</p> <p>【教育再生】</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 gimukyo@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>4,814,400</p> <p>[4,600,200]</p>	<p>30人規模学級編制や学習習慣形成支援、少人数学習集団編成、不登校等児童生徒支援など、小・中学校や市町村教育委員会の判断で活用方法を選択する事業方式による教員配置を行うことにより、児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行い、学習習慣の確立と基礎学力の定着を図ります。</p> <p>④・「中学校30人規模学級編制」を「少人数学習集団編成」との選択制により、中学校3学年に拡大(新たに配置する教員64人)</p> <p>*全国学力・学習状況調査結果において、基礎的・基本的な内容の定着度が全国平均より高い児童生徒の割合:小学生61.8%、中学生56.5%(H23) →小学生 62.1%、中学生 56.8%(H25)</p> <p>*小・中学校における不登校児童生徒在籍率: 1.14%(H23)→1.12%(H25)</p>
<p>「未来を拓く学力」の向上推進事業費</p> <p>【教育再生】</p> <p>教学指導課 FAX 026-235-7495 kyogaku@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>11,656</p> <p>[5,850]</p>	<p>子どもたちの学力の向上を図るため、平成25年度に悉(しっ)皆で行われる全国学力・学習状況調査等の結果を基に授業改善を図ります。 また、教員の指導力向上による授業の質的向上を目的とした校内研修の支援や、英語中核教員を養成するための研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの学びを基にした指導改善支援事業 ・校内研修活性化支援事業 ④・英語コミュニケーション力アップグレード事業 ④・教員研修体系策定事業 <p>*学習したことを実生活の場面に活用する力が全国平均より高い児童生徒の割合: 小学校58.0%、中学校53.8%(H24) →小学校58.2%、中学校54.0%(H25)</p> <p>*中学卒業時に英検3級レベルに達する生徒の割合: 19.8%(H23)→21.0%(H25)</p>
<p>④ 情報通信技術(ICT)を活用した確かな学力育成事業費</p> <p>【教育再生】</p> <p>教学指導課 FAX 026-235-7495 kyogaku@pref.nagano.lg.jp 特別支援教育課 FAX 026-235-7459 tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>32,980</p> <p>[0]</p>	<p>ICTを活用した学習スタイルの普及を図るため、「長野県版デジタル教材」の開発の研究を行うとともに、教員のICT活用指導力を向上させるため、研修の充実を図ります。 特別支援学校においては、教育環境の充実を図るため、タブレット端末を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT推進研究委員会の設置 ・タブレット端末の整備(特別支援学校12校、93台) <p>*教員が授業中にICTを活用して指導する能力: 高校58.8%、中学62.0%(H24)→ 高校59.0%、中学63.0%(H25)</p>

事業名	予算額 [平成24年度当初予算額] (千円)	事業内容 (*は各事業の成果目標)
<p>キャリア教育支援事業費</p> <p>【教育再生】 【次世代産業創出】 【雇用・社会参加促進】 【活動人口増加】</p> <p>教学指導課 FAX 026-235-7495 kyogaku@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>25,208</p> <p>[22,266]</p>	<p>長野県キャリア教育ガイドラインに基づき、地域社会や産業界が学校を支援する仕組み(プラットフォーム)を構築し、幼保・小・中・高一貫した体系的なキャリア教育を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官の諸機関・団体が参加する「キャリア教育支援センター」による施策推進 ⑨・キャリア教育カリキュラムを改革する高校を重点的に支援 ⑨・進路目標が明確でない高校生、学校生活に悩みや不応傾向のある高校生を支援するため、自立支援コーディネーターを配置 ・就業体験の支援 ⑨・高校生が将来家庭を築き子どもを産み育てることに夢を持てるよう、子どもと触れ合う機会を増やし、子育て理解教育を推進 <p>*「就きたい職業がイメージできる」と答える高校生(高1)の割合:61.7%(H24)→64.0%(H25)</p> <p>*乳幼児触れ合い体験を実施する高校数:20校(H24)→25校(H25)</p> <p>(一部 雇用基金活用事業)</p>
<p>長野県版「運動プログラム」普及事業費</p> <p>【教育再生】 【健康づくり・医療充実】</p> <p>スポーツ課 FAX 026-235-7476 sports-ka@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>595</p> <p>[2,116]</p>	<p>体力向上に向けた県民の意識を高め、子どもたちに体を動かすことの楽しさやスポーツの魅力を伝え習慣化のきっかけをつくるとともに、指導者の養成など児童生徒の体力運動能力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「運動遊び」普及定着のための長野県版「運動プログラム」研修会の実施 ・「体づくり運動」実技講習会の実施 <p>*体力合計点の全国順位: 31位(H22)→10位台(H29)</p> <p>*体力合計点: 49.1点(H22)→51点台(H29) (全国体力・運動能力、運動習慣等調査)</p>
<p>学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業費</p> <p>【健康づくり・医療充実】</p> <p>保健厚生課 FAX 026-234-5169 hokenko@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>574</p> <p>[734]</p>	<p>子どもたちに正しい食事のとり方や望ましい食習慣を身に付けさせ、心身ともに健全な発達を促すため、栄養教諭の指導力向上などにより、家庭、地域との連携のもと、学校における食育を一層推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭の研修、活動支援 ⑨・児童生徒の食に関する実態調査の実施 <p>*毎日朝食を食べる児童生徒の割合: 小学6年 91.2%(H24)→93.0%(H29) 中学3年 85.1%(H24)→87.0%(H29)</p>

事業名	予算額 [平成24年度当初予算額] (千円)	事業内容 (*は各事業の成果目標)
<p>⑨ 教員の資質向上・教育制度改善事業費 (「未来を拓く学力」の向上推進事業一部再掲)</p> <p>【教育再生】</p> <p>教育総務課 FAX 026-235-7487 kyoiku@pref.nagano.lg.jp 教学指導課 FAX 026-235-7495 kyogaku@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>867</p> <p>[0]</p>	<p>「教員の資質向上・教育制度あり方検討会議」からの提言(平成25年3月予定)を受け、行動計画に基づいて教育委員会が行う取組をフォローアップするとともに、新たな研修体系を検討するため、外部の有識者等による委員会を設置する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の資質向上・教育制度改善フォローアップ委員会(仮称) ・教員研修体系策定会議(仮称)
<p>高等学校施設整備等事業費</p> <p>高校教育課 FAX 026-235-7488 koko@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>3,155,484</p> <p>債務負担行為 (3,004,996)</p> <p>[3,063,549]</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校再編施設整備事業(2,535,181千円) 高等学校の再編及び中高一貫校の設置に伴い、校舎等を整備します。 ・建設工事等 6校 2 高等学校施設整備事業(307,878千円) 老朽化している校舎や体育施設の改築を計画的に行います。 ・地盤調査、設計、建設工事 7校 *県立高等学校耐震化率:84.5%(H24) →86.6%(H25) 3 高等学校校舎等維持補修事業(312,425千円) 施設の長寿命化を図るため、校舎等の屋根改修等を計画的に行います。
<p>特別支援学校整備事業費</p> <p>特別支援教育課 FAX 026-235-7459 tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>312,490</p> <p>債務負担行為 (372,463)</p> <p>[1,322,653]</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 長野地区特別支援学校再編整備事業(162,904千円) 「長野地区特別支援学校再編整備計画」に基づき、長野ろう学校校舎の老朽化や知的障害の児童生徒の増加などの課題に対応した施設整備を行い、教育環境の向上を図ります。 ・寄宿舎建築工事等 ・新校舎開校予定 平成25年4月 2 伊那養護学校厨房改修事業(103,031千円) 児童生徒の増加に対応するため、食堂厨房施設の改修を行います。 3 特別支援学校施設計画整備事業(46,555千円) 児童生徒の教育環境の整備を図るため、老朽施設の改修を計画的に実施します。 ・改修工事等 7か所

事業名	予算額 [平成24年度当初予算額] (千円)	事業内容 (*は各事業の成果目標)
<p>⑨ 少子・人口減少社会に対応した新たな学校づくり支援事業費</p> <p>【教育再生】</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 gimukyo@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>816</p> <p>[0]</p>	<p>本格的な人口減少期の新たな小・中学校のあり方について検討会議を設置して、市町村とともに検討します。</p> <p>*指針等の策定:1件</p>
<p>⑨ 学校ネットパトロール事業費</p> <p>教学指導課心の支援室 FAX 026-235-7495 kokoro@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>5,775</p> <p>[0]</p>	<p>インターネットを介した犯罪や「ネットいじめ」の被害から児童生徒を守るため、掲示板・ブログ等の監視を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立中・高等学校を対象に検索・監視:6回/年 ・公立小学校を対象に実態調査等:1回/年 ・教職員対象に研修会の実施 <p>(雇用基金活用事業)</p>
<p>⑨ いじめ等学校問題支援チーム事業費</p> <p>教学指導課心の支援室 FAX 026-235-7495 kokoro@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>963</p> <p>[0]</p>	<p>いじめ等生徒指導上の問題解決を図るため、外部有識者からなる「いじめ等学校問題支援チーム」を組織し、学校に対して専門的な助言や問題解決に向けた支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成員 医師、弁護士、臨床心理士等 ・ケース検討会、緊急派遣等の実施
<p>スクールカウンセラー事業費</p> <p>教学指導課心の支援室 FAX 026-235-7495 kokoro@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>126,572</p> <p>[125,607]</p>	<p>児童生徒の悩みに対して適切かつ迅速に対応し、児童生徒が安心して学習に取り組むことができるようスクールカウンセラー(臨床心理士等)を配置し、学校内における教育相談体制の充実を図ります。</p> <p>*小・中不登校児童生徒在籍比率: 1.14%(H24)→1.12%(H25)</p> <p>(一部 自殺対策緊急強化基金活用事業)</p>
<p>スクールソーシャルワーカー活用事業費</p> <p>教学指導課心の支援室 FAX 026-235-7495 kokoro@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>20,437</p> <p>[12,830]</p>	<p>不登校や様々な課題を抱える児童生徒を支援するためスクールソーシャルワーカーを配置し、社会福祉等の関係機関との調整を行いながら、児童生徒を取り巻く環境の改善を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカーの増 5人→8人 ・配置時間の増 2,490H→4,426H <p>*関係機関との連携ケース会議実施件数: 260件(H24見込)→300件(H25)</p>

事業名	予算額 [平成24年度当初予算額] (千円)	事業内容 (*は各事業の成果目標)
<p>こどもの権利支援事業費</p> <p>【教育再生】</p> <p>教学指導課心の支援室 FAX 026-235-7495 kokoro@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>6,996</p> <p>[3,215]</p>	<p>いじめ・体罰などの子どもの権利侵害への救済及び防止を図るため、こどもの権利支援センターを設置し、子ども・学校・家庭・地域の間を仲介、調整するとともに、いじめ・暴力・不登校の経験者を講師として学校に派遣します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話相談員の配置 2人 *電話相談の問題改善率: 80% (H24見込) →80% (H25) <p>(一部 雇用基金活用事業)</p>
<p>⑨</p> <p>信州ふれあい自然体験キャンプ事業費</p> <p>文化財・生涯学習課 FAX 026-235-7493 bunsho@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>3,984</p> <p>[0]</p>	<p>自然体験活動や不登校児童生徒支援に対応できる人材を育成するとともに、年3回のキャンプを実施することにより、自然体験活動を通じた不登校の未然防止と不登校児童生徒支援の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> *信州自然体験活動サポーターの養成:50人 (H25) *不登校児童生徒の参加割合:30% (H25)
<p>⑨</p> <p>インクルーシブ教育システム構築事業費</p> <p>特別支援教育課 FAX 026-235-7459 tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp</p> <p>義務教育課 FAX 026-235-7494 gimukyo@pref.nagano.lg.jp</p> <p>高校教育課 FAX 026-235-7488 koko@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>62,160</p> <p>[37,185]</p>	<p>発達障害等のある児童生徒が個々のニーズに応じた教育をできる限り同世代の友と共に受けられ、将来の社会自立の力をつけることができる教育システムを構築します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 特別支援教育総合推進事業(994千円) 通常学級における児童生徒の教育的ニーズに応じた校内体制の構築と授業改善等の実践研究を行います。 ・モデル研究校 小学校4校 ・通級指導教室の拡充 小学校10教室(H24) →13教室(H25) 2 発達障害児等総合支援事業(9,220千円) 外部人材を活用し、支援を必要とする生徒が多数在籍する高校を支援するとともに、発達障害に関する教師の支援力を向上させる研修を開催します。 ・高等学校特別支援教育支援員の配置 4人 ・発達障害支援力アップ出前研修等の開催 3 センターの機能充実事業(41,592千円) 特別支援学級の支援力の向上を図るため、特別支援学校の自立活動担当教員を増員し、校内の自立活動の指導の充実を図るとともに、地域の小中学校特別支援学級へ出向き巡回相談支援を実施します。 ・自立活動担当教員増員数 8人 4 就学相談体制整備事業(10,354千円) 障害のある児童生徒の適切な就学を促進するため、市町村教育委員会が行う障害のある児童生徒の就学相談及び小中学校が行う校内就学相談に関するスキルアップと、特別支援学級の適切な運営を支援します。 ・特別支援教育推進員の配置 4人 ・特別支援学級運営・指導に関する基本指針の作成 <p>※予算額は自立活動担当教員増員分人件費を含む。</p>

事業名	予算額 [平成24年度当初予算額] (千円)	事業内容 (*は各事業の成果目標)
特別支援学校分教室設置 事業費 特別支援教育課 FAX 026-235-7459 tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp	20,769 [0]	<p>ノーマライゼーションの理念に基づき、障害のある子どもと障害のない子どもが地域で共に学ぶことができる教育環境づくりを進めるため、特別支援学校の高等部分教室を設置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小諸養護学校高等部(臼田高校) 3教室 ・分教室開設予定 平成26年4月
(新) 公民館等による地域課題講座開催支援事業費 【教育再生】 文化財・生涯学習課 FAX 026-235-7493 bunsho@pref.nagano.lg.jp	2,500 [0]	<p>公民館等が実施する地域課題に関する講座の開催を支援することにより、県民が地域課題の学びを通じて、地域活動・地域づくりに参加するきっかけづくりを行い、社会教育の活性化を図ります。</p> <p>*地域課題をテーマとした講座の実施:6市町村(H25)</p>
文化財保存修理及び防災 事業費 【誇りある暮らし実現】 文化財・生涯学習課 FAX 026-235-7493 bunsho@pref.nagano.lg.jp	61,179 [40,000]	<p>県民の共有財産である文化財の適切な保存・活用を図り後世に継承するため、所有者等が行う文化財の修理・防災に要する費用の一部を助成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 文化財所有者等 ・補助率 国指定文化財:国庫補助残の1/2以内 県指定文化財:事業費の2/3以内 <p>*文化財修理等補助件数:38件(H24)→46件(H25)</p>
競技力向上事業費 スポーツ課 FAX 026-235-7476 sports-ka@pref.nagano.lg.jp	105,358 [104,358]	<p>国民体育大会等全国大会で活躍が期待される県内選手の育成・強化、指導者の養成及び練習環境の整備等により競技力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技団体が実施する競技者の育成・強化、指導者養成への支援 ・北信越国体での出場権獲得の可能性が高い競技種目への集中的な強化等への支援 (新) 国際舞台で活躍する次世代のトップアスリートの育成への支援 (新) 選手のコンディショニング調整等のマルチサポート ・ジュニア選手への育成支援 ・未来を担う競技者の発掘・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 競技団体 等 ・補助率 1/2以内 等 <p>*国体総合成績: 17位(H24)→15位以内(H29)</p> <p>*国体等におけるジュニア入賞数: 169人・団体(H23)→200人・団体(H29)</p>

事業名	予算額 [平成24年度当初予算額] (千円)	事業内容 (*は各事業の成果目標)
<p>山岳遭難防止対策推進事業費</p> <p>【農山村産業クラスター形成】</p> <p>スポーツ課 FAX 026-235-7476 sports-ka@pref.nagano.lg.jp</p>	<p>26,961</p> <p>[22,157]</p>	<p>全国一の山岳観光県として、遭難の未然防止は重要な課題(平成24年遭難件数254件は過去最高を記録)となっているため、「ふるさと信州寄付金」等を活用した遭難防止対策活動を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 未組織登山者対策の実施(啓発用DVDの作成、大都市部における講習会の開催等) ※未組織登山者とは山岳会等に属さない登山者のこと 登山者への啓発活動及び遭難事故多発地域のパトロール等 ② 山岳遭難対策用無線機の計画的更新(H25:30台)